

不育症の相談室開設

徳大病院 3人が来室を予約

徳島大学病院(徳島市蔵本町2)は2日、流産や死産などを繰り返す不育症の相談室を開設し、電話での予約受け付けを始めた。

初日は専用電話に女性8人から問い合わせがあった。内容は「流産を繰り返している」「外来を受診するべきか分からない」などで、3人が来室での相談を予約した。



相談員の桑原美由紀さんは「流産の経験は心に残るが、話せる場がなくストレスをため込んでしまつてしまう。思いを打ち明けて解決の糸口を見つかる場として利用してもらいたい」と話した。

電話での予約受け付けは月、木曜日の午後1時半～同5時と火曜日の午前9時半～正午。相談日は火曜日の午前10時～正午。相談とは別に徳島大学病院は不育症の専門外来(火・水曜日、初診のみ平日午前中)も設けている。

不育症相談室の予約や問い合わせを受けるスタッフ 徳島大学病院

予約の専用電話は(電)
088(633)7227。
(大塚康代)